

2023年度

エコアクション21 環境経営レポート

(対象期間 : 2023年10月1日 ~ 2024年9月30日)



FRP船リサイクルシステム (小型船から大型船まで運搬・解体・処分します)



株式会社
西菱環境開発

本社:長崎県長崎市三京町2750番1

作成日:2025年4月30日

【 目 次 】

1.環境経営方針	2項
2.事業活動の概要	3項
3.設備等の概要	7項
4.処理工程図(産業廃棄物フロー)	11項
5.実施体制	12項
6.環境への負荷の状況	14項
7.環境経営目標と主要な環境経営計画の内容	15項
8.環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況 及びその評価結果	16項
9.環境コミュニケーションの記録	19項
10.環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟などの有無	20項
11.代表者による全体の取組状況の評価と見直し・指示	20項

1.環境経営方針

株式会社 西菱環境開発 環境経営方針

1. 基本理念

株式会社西菱環境開発は、事業活動を行う上で、環境の保全を経営の重要課題の一つとして認識し、事業活動の中で環境に与える影響を的確に把握すると共に、地球環境及び地域環境に配慮した事業活動を行う企業を目指します。

この実現のため、以下の環境経営方針を定め、全ての従業員に周知し、その方針に基づいて自主的・積極的に環境の保全及び継続的改善に努めます。

2. 環境経営方針

(1) 省資源・省エネルギー活動の推進

事業活動における環境配慮を行い、電力・紙・水等の資源、ガソリン・軽油および灯油の使用量の節減等、温室効果ガス等の低減に努めます。車両及び重機の導入に当っては低燃費仕様を考慮します。また塗料などの化学物質の適性管理に努めます。

(2) 産業廃棄物処理・建設の事業を通じてリサイクル活動を推進し資源の循環型社会構築に貢献

事業所から出る廃棄物を最小限にする努力をし、事業活動を通しリサイクル率の向上を目指し、最終処分排出物を削減します。

(3) 環境関連法規の遵守

環境関連の諸法規及び条例等を遵守します。

(4) 継続的環境改善の実施

環境保全に関する目標を設定し、取組結果を点検・評価することにより、さらなる継続的な環境改善につなげていきます。

(5) 情報提供と地域の環境活動・施策への協力

環境経営レポートを公表するなど、社内外に対して環境に関する情報の提供を行うと共に、地域社会の一員として地域の環境活動並びに施策に積極的に協力します。

制定	2006年4月15日
改定	2012年12月8日
改定	2018年10月1日
改定	2019年10月1日

株式会社 西菱環境開発
代表取締役 **西村邦俊**

2.事業活動の概要

1-1)事業所名及び代表者名

事業者名 株式会社 西菱環境開発
代表者名 代表取締役 西村 邦俊
設立 1993年4月1日
資本金 20,000千円

1-2)所在地

本社 〒851-2206:長崎県長崎市三京町2750番1
時津総合事務所 〒851-2107:長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1528番地
時津支店 〒851-2107:長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1525番地
長崎支店 〒851-1125:長崎県長崎市園田町243番地22
資材センター 〒851-2107:長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1439番地31

1-3)環境管理の責任者及び担当者の連絡先

環境管理責任者 総務部 次長 浜辺 賢司
環境管理担当者 総務部 係長 片岡 晋彬
TEL 095-814-2229
H.Pアドレス <http://www.seiryokankyo.co.jp/>
メールアドレス seiry@seiryokankyo.co.jp

1-4)対象範囲

認証・登録番号 0001142
認証・登録日 2008年11月1日
適用事業場 三京本社、時津総合事務所、時津支店、長崎支店、資材センター
適用範囲 当社は全組織・全活動を対象としています。

1-5)事業内容及び許・認可

- 産業廃棄物・収集運搬業、中間処理業 許認可別紙明細
- 特別管理産業廃棄物収集運搬業 許認可別紙明細
- 一般廃棄物収集運搬業 許認可別紙明細
- 一般貨物自動車運送事業 九運自第2514号
- 特定建設業 長崎県知事(特-4)第9588号
許可の有効期限 令和4年6月1日～令和9年5月31日
土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、水道施設工事業、解体工事業
- リース業(建設機材)
- 第1種フロン回収業

1-6)事業の規模

(事業年度:10月～翌年9月)

項目	2021年度	2022年度	2023年度
売上高 (万円)	212,653	223,642	198,875
従業員数 (人)	113	102	106
床面積 (㎡)	2,637	2,637	2,637
総敷地面積 (㎡)	41,163	41,163	41,163

1-7)受託した一般・産業廃棄物、特別管理産業廃棄物の処理量

項目	2021年度	2022年度	2023年度
・廃棄物収集運搬量 (トン)(合計)	92,048	82,739	80,187
・産業廃棄物収集運搬量 (トン)	91,927	82,553	80,094
・特別管理産業廃棄物収集運搬量 (トン)	26.1	89.3	29.3
・一般廃棄物収集運搬量 (トン)	95.6	97.1	63.5
・廃棄物中間処分量 (トン)	108,633	102,670	104,068
・廃棄物再資源化量 (トン)	95,682	89,137	90,604
・再資源化率 (%)	88.08%	86.82%	87.06%
・中間処理後に最終処分を委託する量(トン)	12,951	13,533	13,464

1-8)廃棄物処理料金

収集運搬・処理料金は物品・量により異なりますのでお問合せください。
お問合せ先:095-814-2229

◇産業廃棄物処分量

許可区域	許可年月日	事業の区分	対象廃棄物																
			燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物の死体	13号廃棄物
長崎県	2021年5月20日	中間処理																	
04220004000	2028年5月19日																		
長崎市	2020年9月10日	中間処理		○															
07921004000	2027年9月9日																		
佐世保市	2021年1月18日	中間処理																	
08022004000	2028年1月17日																		

◇特別管理産業廃棄物収集運搬業

許可区域	許可年月日	保管替え 積替え 行為	対象廃棄物																
			廃油	廃酸	廃アルカリ	鉱さい	ばいじん	燃え殻	汚泥	廃石綿等									
佐賀県	2022年1月31日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04157004000	2029年1月30日																		
福岡県	2018年5月15日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04050004000	2025年5月14日																		
長崎県	2018年3月31日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04250004000	2025年3月30日																		
熊本県	2022年8月2日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04355004000	2029年5月17日																		
大分県	2018年2月27日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04452004000	2025年2月26日																		
宮崎県	2018年7月14日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04550004000	2025年7月13日																		
鹿児島県	2021年8月28日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04651004000	2028年8月27日																		

■ *は更新手続き中。

■ *はその後更新済み。

☆廃棄物処理業者の優良性評価制度における情報開示項目。なお、当社はこの評価制度の基づく情報開示を平成18年3月より実施しています。

◇一般廃棄物収集運搬業

許可区域	許可年月日	積替え 保管行為	対象廃棄物
許可番号	許可の有効年月日		
長崎市	2023年4月27日	なし	一般廃棄物
長崎市 第139号	2025年4月26日		
西海市	2024年3月18日	なし	事業系一般廃棄物
西海市指令環第50号	2026年3月17日		
長与町	2024年4月1日	なし	事業系一般廃棄物 生活系一般廃棄物
長与一廃許可第30号	2026年3月31日		
時津町	2024年4月1日	なし	事業系一般廃棄物
時津一廃許第1号	2026年3月31日		
諫早市	2024年4月1日	なし	一般廃棄物
諫指令第122号	2026年3月31日		

◇第1種フロン類回収業者登録

許可区域	許可年月日	積替え 保管行為	対象廃棄物
許可番号	許可の有効年月日		
長崎県	2022年9月9日	-	CFC・HCFC・HFC
24環政地第106号	2027年9月8日		

***はその後更新済み。**

☆廃棄物処理業者の優良性評価制度における情報開示項目。なお、当社はこの評価制度の基づく情報開示を平成18年3月より実施しています。

3.設備等の概要

①運搬車両の種類と台数

2024年9月30日現在

車両形式	最大積載量(kg)	全長×幅×高さ(cm)	台数
トラクター	-	657×249×296	3台
	-	653×249×301	
	-	666×249×302	
セミトレーラ	25,000	930×299×168	2台
	38,800	1190×320×176	
ダンプセミトレーラ	21,500	781×249×348	4台
	21,300	782×249×348	
	28,200	1242×249×261	
	21,300	781×249×345	
7tユニック	6,400	975×237×295	2台
	6,500	900×237×297	
12tユニック	11,900	1197×249×346	1台
4tユニック	3,150	614×216×281	1台
3tユニック	3,500	517×189×260	1台
10tクラム	7,300	890×249×357	1台
10tダンプ	7,400	785×249×337	10台
	7,400	785×249×337	
	8,600	773×249×330	
	8,500	773×249×327	
	7,600	782×249×338	
	8,200	927×249×335	
	9,200	764×249×338	
	9,200	764×249×338	
	3,950	763×249×340	
	3,953	763×249×340	
10t着脱装置付 コンテナ専用車	10,900	822×249×297	3台
	10,400	904×249×315	
	10,300	901×249×322	
10tバキューム車	8,620	986×249×331	1台
5tクラム	5,500	689×229×342	7台
	5,500	689×229×345	
	5,700	749×233×339	
	5,700	747×233×346	
	5,700	687×230×339	
	5,800	749×230×338	
	5,800	749×230×346	
5t着脱装置付 コンテナ専用車	5,900	603×219×275	2台
	5,900	604×221×275	
5tバキューム車	4,040	653×221×277	1台
4tクラム	1,600	691×231×337	1台
4tダンプ	2,650	552×220×272	5台
	2,650	552×220×272	
	3,700	544×232×271	
	3,700	542×229×273	
	4,000	502×188×227	
4t着脱装置付 コンテナ専用車	3,650	593×219×273	3台
	3,500	593×219×270	
	3,450	593×219×274	
3tダンプ	3,000	469×169×198	1台
2t着脱装置付 コンテナ専用車	2,000	453×169×195	5台
	2,000	454×170×194	
	2,000	447×169×195	
	2,000	448×169×195	
	2,000	442×169×195	
キャブオーバー	1,250	469×169×196	2台
	1,550	469×169×196	
軽トラック	350	339×147×179	3台
	350	339×147×184	
	350	339×147×176	
合計			59台

②積替保管施設 【許可番号 04210004000】

所在地	面積	積替え保管を行う産業廃棄物の種類	積替えのための保管上限	積上上限高	その他
長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1528番地	1.00m ²	燃え殻	1.0m ³	-	屋内保管(容器使用)
	0.25m ²	汚泥	0.2m ³	-	〃
	0.50m ²	廃油	0.4m ³	-	〃
	0.25m ²	廃酸	0.2m ³	-	〃
	0.25m ²	廃アルカリ	0.2m ³	-	〃
	0.25m ²	動植物性残さ	0.2m ³	-	〃
	0.25m ²	鋳さい	0.2m ³	-	〃
	4.50m ²	石綿含有産業廃棄物	3.6m ³	-	屋外保管(容器使用)

③-1 中間処理施設 (長崎県)

産業廃棄物処分量 許可番号 04220004000

許可の年月日 2021年5月20日

許可の有効年月日 2028年5月19日

1 事業の範囲 事業の区分 中間処理

産業廃棄物の種類

処分の方法	産業廃棄物の種類
(1) 破碎 (固定式)	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず (以上3種類については廃蛍光管に限る。) (水銀使用製品産業廃棄物を含む。) 以上3種類
	①廃プラスチック類、②紙くず、③木くず、④繊維くず、⑤ゴムくず、 ⑥金属くず、⑦ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、⑧がれき類 (水銀使用製品産業廃棄物を除く。) 以上8種類
(2) 破碎 (移動式)	③木くず、⑦ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(コンクリート、アスファルトに限る、 ⑧がれき類 (水銀使用製品産業廃棄物を除く。) 以上3種類
(3) 破碎・分割	紙くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 (以上3種類については廃石膏ボードに限る。) (水銀使用製品産業廃棄物を除く。) 以上3種類
(4) 圧縮	①廃プラスチック類、②紙くず、③繊維くず、④ゴムくず、⑤金属くず (水銀使用製品産業廃棄物を除く。) 以上5種類
(5) 減容	廃プラスチック類(廃発泡スチロールに限る。) (水銀使用製品産業廃棄物を除く。) 以上1種類

(石綿含有産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を除く。)

(これらの内、特別産業廃棄物であるものを除く。)

(2)事業の用に供するすべての施設

1 廃蛍光管の破碎施設(固定式) (株)セフティ・サポート・サービス製 RDA-55EJ		
設置場所	長崎県西彼杵郡時津町久留里号1525番地	
設置年月日	2004年7月29日	
処理能力	廃蛍光管	3.5t/日 (9時間)

2 廃プラスチック類等の破碎施設(固定式) (株)日本プロダクト製 TSG型二軸破碎機 TSG-740			
設置場所	長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1528番地		
設置年月日	2015年3月20日		
処理能力	廃プラスチック類		17.6t/日
	紙くず		25.2t/日
	木くず		23.1t/日
	繊維くず		24.1t/日
	ゴムくず		22.2t/日
	金属くず		18.7t/日
	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		23.7t/日
	がれき類		23.0t/日
	(いずれも1日の稼働時間は9時間)		
許可年月日	2014年4月24日	許可番号	420053231

3 木くずの破碎施設(移動式) (株)小松製作所製 自走式木材破碎 BR200T-2			
保管場所	長崎県長崎市三京町2750番1		
設置年月日	2018年10月3日		
処理能力	木くず		221.4t/日(9時間)
許可年月日	2018年9月19日	許可番号	420016253

4 がれき類等の破碎施設(移動式)			
①本処理施設	(株)小松製作所 BR380JG-3		
②前処理施設	[アタッチメント]オカダアイオン(株)製 OSC-200A		
	[ペースマシン]日立建機(株)製 ZX200-6		
保管場所	長崎県長崎市三京町2750番1		
設置年月日	2018年10月3日		
処理能力	①本処理		1,575t/日(9時間)
	②前処理		240t/日(9時間)
許可年月日	2018年9月19日	許可番号	420017254

5 廃石膏ボードの破碎・分別施設 渡部工業(株)製 RECOM400MS-A型			
設置場所	長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1525番地		
設置年月日	2004年3月1日		
処理能力	廃石膏ボード		18t/日(9時間)
許可年月日	2004年2月2日	許可番号	420017138

6 廃プラスチック類等の圧縮施設 渡辺鉄工(株)製 ラージベールLBW-1510-100C			
設置場所	長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1528番地		
設置年月日	2017年7月14日		
処理能力	廃プラスチック類		47.7t/日
	紙くず		44.1t/日
	繊維くず		53.1t/日
	ゴムくず		96.3t/日
	金属くず		163.8t/日
	(いずれも1日の稼働時間は9時間)		

7 廃プラスチック類の減容施設 (株)山本製作所製 発砲スチロール減容機 ハイメルターRE-502			
設置場所	長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1528番地		
設置年月日	2014年4月14日(2015年4月13日設置場所変更)		
処理能力	廃プラスチック類		0.5t/日(9時間)

③-2 中間処理施設(長崎市)

産業廃棄物処分業 許可番号 07921004000
 許可の年月日 2020年9月10日
 許可の有効年月日 2027年9月9日

1 事業の範囲

事業の区分 産業廃棄物処分業 (中間処理)

処分の方法	産業廃棄物の種類
破砕 (移動式破砕施設を含む)	木くず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、 がれき類 以上4種類 (ただし、施設別に処理できる産業廃棄物の種類は別紙のとおり)
切断	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず 以上5種類
固化	汚泥(無期汚泥に限る) 以上1種類

(これらの内、石棉含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

2 事業の用に供する全ての施設

(1)各破砕施設において処理できる産業廃棄物の種類

施設の種類の	廃棄物の種類
破砕施設 日本ニューマチックG-18J	金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、 がれき類
破砕施設 コマツ BR200T-2	木くず
破砕施設 コマツ BR380JG-3	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず (コンクリート、アスファルトに限る)、がれき類

(2)事業の用に供するすべての施設

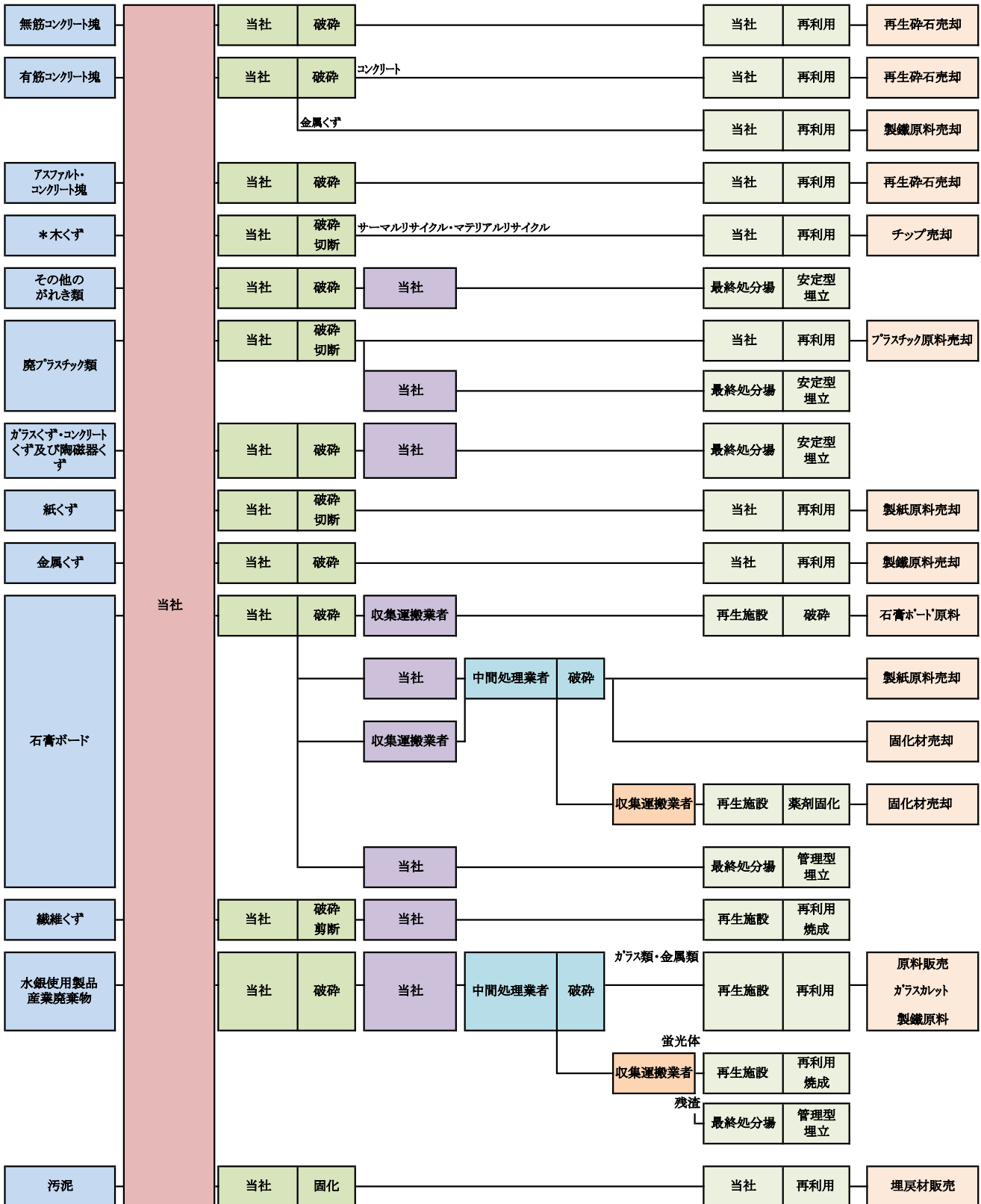
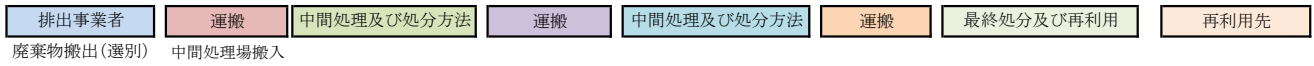
施設の種類の	設置場所 (駐機場)	設置年月日	処理能力
		許可年月日	許可番号
切断施設 (定置式) オノデラ製作所 クロコダイル	長崎県長崎市三京町2750番1	2002年5月23日	198 t / 日
		—	—
破砕施設 (定置, 移動式) 日本ニューマチックG-18J	上に同じ	2003年7月1日	160 t / 日
		2003年7月1日	790017028
破砕施設 (定置, 移動式) コマツ BR200T-2	上に同じ	2018年2月26日	221.4 t / 日
		2018年2月20日	790016077
破砕施設 (定置, 移動式) コマツ BR380JG-3	上に同じ	2018年3月8日	1,575 t / 日
		2018年2月20日	790017078
固化施設 (定置式) 光洋機械産業(株)KBHS1500型	長崎県長崎市園田町243番地22	2016年3月31日	60.7m ³ /日
		—	—

③-3 中間処理施設(佐世保市) 産業廃棄物処分業 許可番号 08022004000

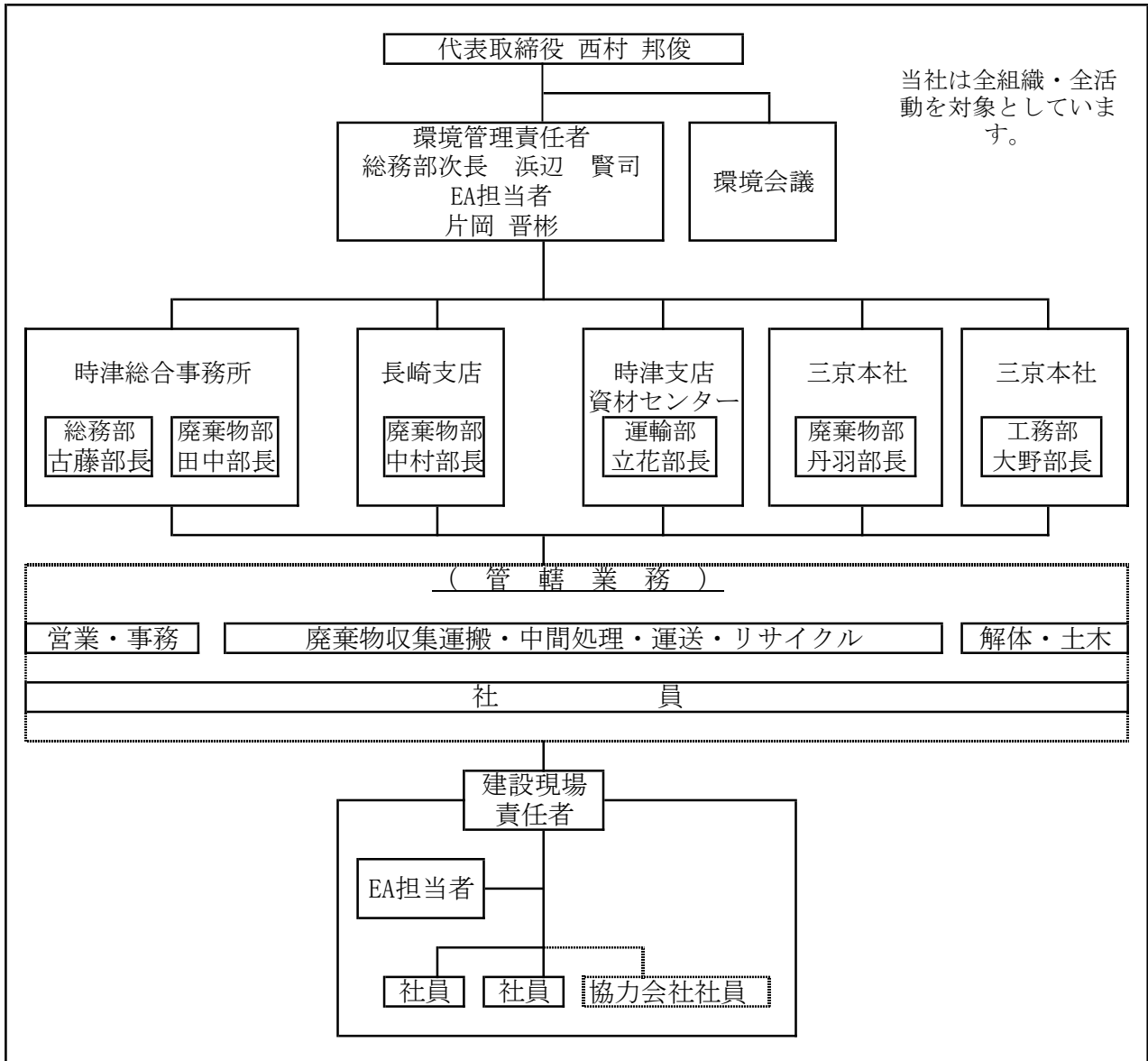
事業の用に供するすべての施設 中間処理施設

施設の種類の	がれき類の破砕設備 (移動式) 榊小松製作所 BR380JG-3
設置場所 (駐機場所)	佐世保市内の産業廃棄物の排出現場 長崎県長崎市三京町2750番1
設置年月日	2018年9月13日
処理能力	1,575 t / 日 (9時間)、(175 t × 時間)
許可番号	佐世保市指令30廃指第39号

4, 産業廃棄物処理工程図(産業廃棄物フロー)



5. 実施体制



【実施体制における役割、責任及び権限】

(1) 代表者（代表取締役）

- ・環境経営方針を策定する。
- ・環境経営目標及び環境活動計画を承認する。
- ・環境管理責任者を任命する。
- ・環境経営システムの構築及び運用、環境目標及び環境行動計画の実施に必要な資源（人的・物的・財務的資源）を用意する。
- ・毎年9月に環境経営システム及び環境経営方針、環境経営目標の見直しを行う。

(2) 環境管理責任者

- ・環境経営システムに関する記録を管理・保存する。
- ・環境管理責任者は環境経営マニュアルに定めた、6、教育・訓練の実施の年間計画の策定、7、社内外における環境コミュニケーションの取りまとめ、9、環境上の緊急事態への対応策を定め、そのための準備や訓練の実施の管理、11、環境関連文書及び記録の作成・整理を行う。
- ・代表者（代表取締役）に代わってエコアクション21ガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築・運用し、またその取組状況を確認・評価し代表者に報告する。また、問題点がある場合は必要なのは正及び予防処置を実施し、このことも代表者に報告する。
- ・代表者に代わり、環境経営システム全体の構築・運用に責任を持つとともに、必要な権限を持つ。

(3) 職場リーダー

- ・ 職場リーダーはPDCAサイクルを各職場で回すために指示・監督を行う。
- ・ PDCAサイクルをまわす際は、以下の短期サイクルと1年サイクルを使い分け、各職場からの環境負荷の低減に努める。

<1年サイクル>

- ① PDCAの実施 → ②代表者の見直し → ③システムの修正・追加 →
④環境管理責任者への報告 → ⑤職場リーダー → ⑥環境作業手順書の見直し →①へ

<短期サイクル>

- ①環境作業手順書を作って担当者が作業を実施 → ②各
→ ④担当者はそのアイデア（作業工夫）を職場リーダーに報告 →
⑤職場リーダーはそのアイデア（作業工夫）を勘案し、環境作業手順書に反映
→ ⑥より効率のよい作業を実施 → ②へ

(4) 各担当職員

- ・ 環境作業手順書に従って、環境行動計画における担当環境作業を実施し結果をチェック記録をとり環境管理責任者に報告する。
- ・ 環境への負荷の自己チェックを実施し、その結果を点検の上、環境管理責任者に報告する。

<環境への負荷の自己チェック項目>

- | | | | |
|--------------------|----|--------------------|----|
| ①受入廃棄物量 | 渡瀬 | ⑥アワメーター | 吉賀 |
| ②再資源量（紙、金属、木くず、碎石） | 片岡 | ⑦水使用量（水道、工業用水） | 片岡 |
| ③最終処分量（埋立、焼却、・・・） | 渡瀬 | ⑧電力消費量 | 片岡 |
| ④走行距離 | 吉賀 | ⑨紙使用量 | 渡瀬 |
| ⑤供給燃料量（車両、重機） | 片岡 | ⑩廃棄物排出量（紙、缶、燃えるゴミ） | 片岡 |

- ・ 作業表に担当する作業場での取組結果を示し、環境管理責任者に報告する。

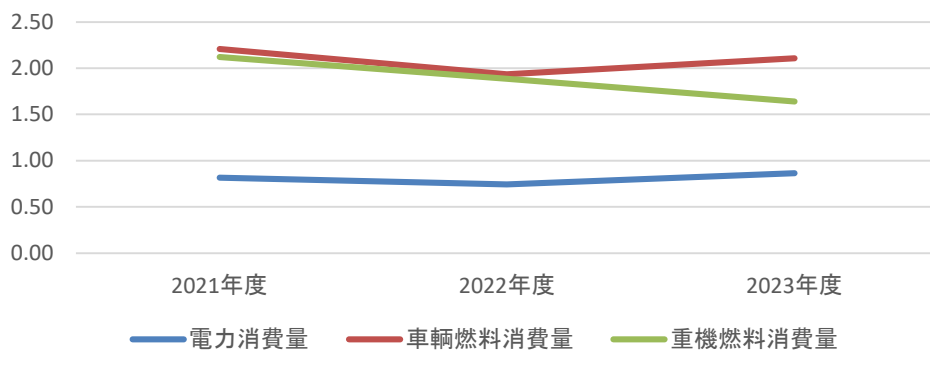
6. 環境への負荷の状況

環境負荷の実績	単位	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	トン-CO2	2,426	2,247	1,966
受託 収集運搬量	トン	92,048	82,739	80,187
受託 中間処理量	トン	108,633	102,670	104,068
最終処分量	トン	12,951	13,533	13,464
廃棄物排出量	単位	2021年度	2022年度	2023年度
一般廃棄物排出量	トン	14.59	14.33	14.06
産業廃棄物排出量	トン	37,708	31,690	43,312
総排水量（上・中水）	m3	5,572	2,874	4,557

(二酸化炭素排出係数)	電力	九州電力(株)	0.463 kg-CO2/kWh	2017年度の調整後排出係数
		大和ハウス工業(株)	0.268 kg-CO2/kWh	2019年度の調整後排出係数
	燃料	ガソリン	2.32 kg-CO2/L	
		軽油	2.58 kg-CO2/L	
		灯油	2.49 kg-CO2/L	
		ハイオク	2.32 kg-CO2/L	
	ガス	都市ガス	2.16 kg-CO2/kg	

原単位での比較	単位	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	万円	212,653	223,642	198,875
電力消費量	kWh	172,999	166,613	171,780
売上1万円当たりの消費量	kWh/万円	0.81	0.74	0.86
車両燃料消費量	ℓ	470,064	433,013	419,021
売上1万円当たりの消費量	ℓ/万円	2.21	1.94	2.11
重機燃料消費量	ℓ	451,495	422,007	326,786
売上1万円当たりの消費量	ℓ/万円	2.12	1.89	1.64

原単位での比較 売上1万円当たりの消費量
(電力、車両燃料、重機燃料)



7.環境経営目標と主要な環境経営計画の内容

当社は2006年11月にEA21を認証登録以来、全社でEA21活動に取り組んできました。この間当社を取り巻く事業環境も大きく変化しましたので、今後の環境経営目標を見直しました。今後の環境経営目標及び環境経営計画を以下の表に示します。

取組項目		単位	基準	中期目標		重点取組内容	責任者				
			2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)			2023年度 (R5年度)			
◇ □ 電力消費量の削減	三京本社	kWh	26,494	25,567	24,672	23,808	①室内空調は、夏季は26～28℃、冬季は、20℃以下に努める ②不要時の電源を切る ③電灯他買換えに際し省エネの器具を購入する	各所属長			
	時津総合事務所		86,619	83,587	80,662	77,839					
	時津支店		27,538	26,574	25,644	24,747					
	長崎支店		4,042	3,901	3,764	3,632					
	資材センター		1,673	1,614	1,558	1,503					
	建設業		1,277	1,232	1,189	1,148					
	合計kWh		147,643	142,475	137,489	132,677					
	2020年度比		100%	96.5%	93.1%	89.9%					
	kWh/万円		0.79	-	-	-					
	2020年度を基準値として、3年間で10%削減を目指す										
◇ □ エコドライブの推進	三京本社	ℓ	177,530	171,316	165,320	159,534	①運転技能の向上、エコ運転の実行 ②低燃費車への買替 ③定期点検の実施、車内の整理・整頓をする ④事前の準備・確認により無駄の排除 ⑤エアコンスイッチのON・OFF	各所属長			
	時津総合事務所		134,233	129,535	125,001	120,626					
	時津支店		130,003	125,453	121,062	116,825					
	長崎支店		2,648	2,555	2,466	2,380					
	建設業		21,329	20,582	19,862	19,167					
	合計ℓ		465,743	449,442	433,712	418,532					
	2020年度比		100.0%	96.5%	93.1%	89.9%					
	ℓ/万円		2.50	-	-	-					
	2020年度を基準値として、3年間で10%削減を目指す										
	◇ □ 機械の使用燃料の削減		三京本社	ℓ	189,998	183,348			176,931	170,738	①重機の省エネ機導入 ②作業後又は始業時の点検整備 ③効率を考えた動きの徹底 ④穏やかな操作、適切なアクセルワークを心がける ⑤アイドリング・ストップの徹底
時津総合事務所		93,966	90,677		87,503	84,441					
時津支店		6,786	6,548		6,319	6,098					
長崎支店		4,692	4,528		4,369	4,216					
建設業		110,842	106,963		103,219	99,606					
合計ℓ		406,284	392,064		378,342	365,100					
2020年度比		100%	96.5%		93.1%	89.9%					
ℓ/万円		2.18	-		-	-					
2020年度を基準値として、3年間で10%削減を目指す											
節水活動の推進		三京本社	m ³		154	152	151	149	①流しっぱなしにしない ②洗車時の使用量を減らす(バケツ等の使用) ③水漏れの点検(パッキン等)	各所属長	
	時津総合事務所	1093		1,082	1,071	1,061					
	時津支店	132		131	129	128					
	長崎支店	0		0	0	0					
	資材センター	289		286	283	280					
	建設業	453		448	444	440					
	合計m ³	2121		2100	2079	2058					
	2020年度比	100%		99%	98%	97%					
	m ³ /万円	0.01		-	-	-					
	2020年度を基準値として、毎年1%削減を目指す										
廃棄物の削減	三京本社	t	1.61	1.59	1.58	1.56	①社内のペーパーレス化を進め紙の使用量を減らす ②分別排出及び再資源化に努めて、最終処分量の減量を行う	各所属長			
	時津総合事務所		1.26	1.25	1.23	1.22					
	時津支店		0.37	0.37	0.36	0.36					
	長崎支店		0.60	0.59	0.59	0.58					
	建設業		0.00	0.00	0.00	0.00					
	合計t		3.84	3.80	3.76	3.73					
	2020年度比		100%	99%	98%	97%					
	2020年度を基準に、現状維持を目指す。										
	◇□リサイクル活動の推進		%	89.1	90.0	90.9			91.8	①選別の徹底と、再資源化率の向上を図る ②廃プラ他リサイクルの推進	EA担当
			2020年比	100%	101%	102%			103.0%		
石膏ボード、廃プラ等のリサイクルの向上を行い、上記の通りの目標を設定する											
◇□二酸化炭素排出量CO ₂ の削減	産廃業	1,949	1,881	1,815	1,752	①効率的な回収ルートの研究をして、車両燃料を削減する ②低燃費の機械、車両導入	環境管理責任者				
	建設業	337	326	314	303						
	合計t-CO ₂	2,287	2,206	2,129	2,055						
	2020年比	100%	96.5%	93.1%	89.9%						
2020年度を基準に、上記の通り目標を設定する											
化学物質の適性管理	塗料等の適性管理					①購入量・使用量の把握 ②安全データシートの入手					

*環境目標の設定は2020年度(R2.10～R3.9)の実績を基準年度としている。

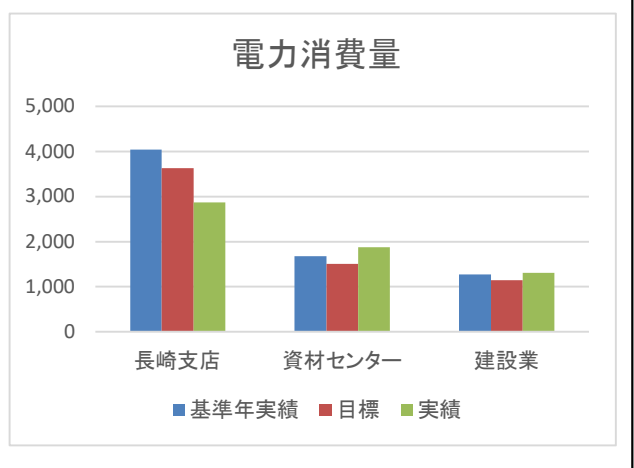
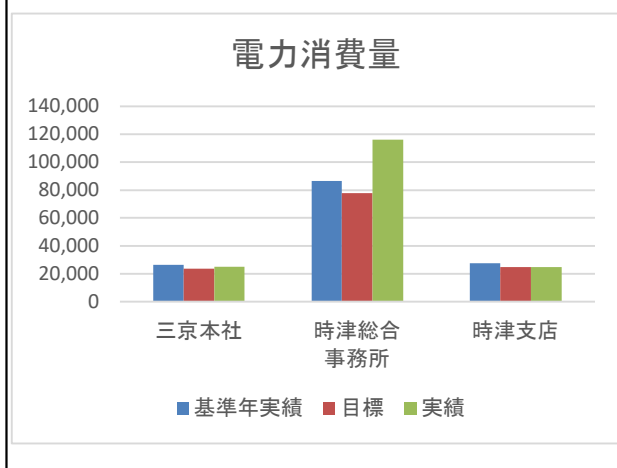
*購入電力の二酸化炭素排出係数は、九州電力、2017年度の調整後排出係数0.463(kg-CO₂/kWh)と、一部大和ハウス工業(株)2019年度の調整後排出係数0.268(kg-CO₂/kWh)使用して算出しています。

8.環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況及びその評価結果 1/3

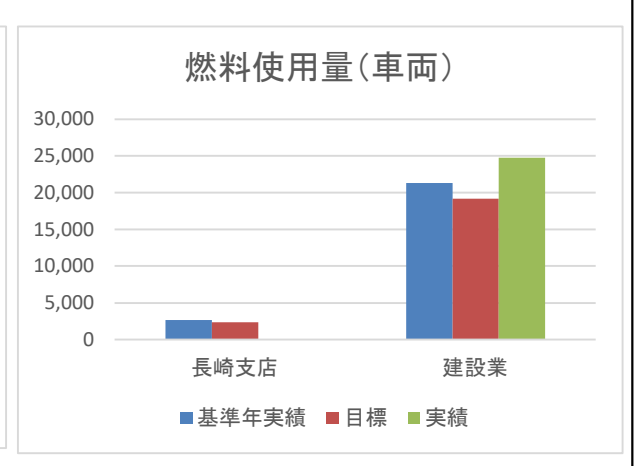
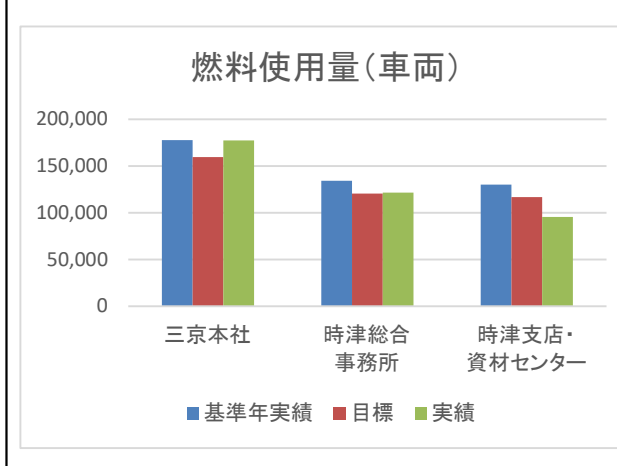
・自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する項目：◇産廃業、□建設業

評価の基準	達成率%	評価	適合	
	111～	☆		適合
	101～110	◎		
	96～100	○		
	91～95	△		不適合
	81～90	▲		
～80	×			

取組項目	単位	基準	2023年度(R5年度)		達成率 A/B %	評価	評価コメント・次年度の取組み	
		2020年度 (R2年度)	目標(A)	実績(B)				
◇ □ 電力消費量の削減	kWh	三京本社	26,494	23,808	24,925	95.5	△	目標値を達成できなかった。基準年からも16%増加した結果となった。特に総合事務所では大きく増加しているのでこまめな節電や社員教育を改めて行っていく。事業所別で見ると目標値を達成できている所もある。今回の結果や現在の情勢を加味して次年度からは目標値を再設定して削減に務める。
		時津総合事務所	86,619	77,839	116,068	67.1	×	
		時津支店	27,538	24,747	24,737	100.0	○	
		長崎支店	4,042	3,632	2,869	126.6	☆	
		資材センター	1,673	1,503	1,872	80.3	×	
		建設業	1,277	1,148	1,309	87.7	▲	
		合計kWh	147,643	132,677	171,780	77.2	×	
2020年度比	100.0%	89.9%	116.3%	-				
2020年度を基準値として、3年間で10%削減を目指す								



取組項目	単位	基準	2023年度(R5年度)		達成率 A/B %	評価	評価コメント・次年度の取組み	
		2020年度 (R2年度)	目標(A)	実績(B)				
◇ □ エコドライブの推進	ℓ	三京本社	177,530	159,534	177,348	90.0	▲	目標値をわずかに達成できなかったが、基準年からは10%削減することが出来て通年の目標を達成出来た。今後もエコドライブの意識を高め削減に務めて行く。古い車両の入れ替えなど設備投資も検討する。
		時津総合事務所	134,233	120,626	121,453	99.3	○	
		時津支店・資材センター	130,003	116,825	95,459	122.4	☆	
		長崎支店	2,648	2,380	59	4,033.2	☆	
		建設業	21,329	19,167	24,785	77.3	×	
		合計ℓ	465,743	418,532	419,104	99.9	○	
2020年度比	100.0%	89.9%	90.0%	-				
2020年度を基準値として、3年間で10%削減を目指す								

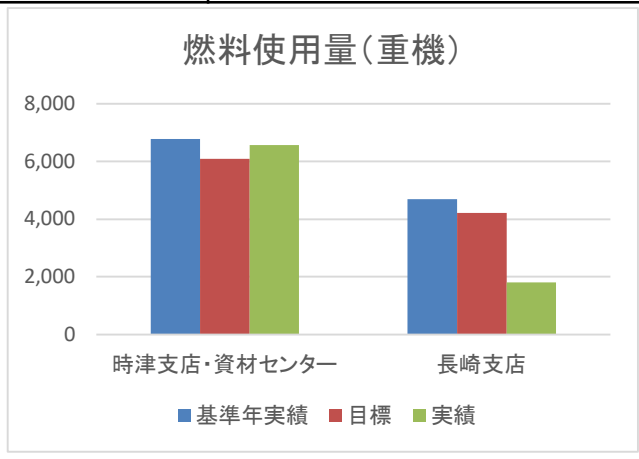
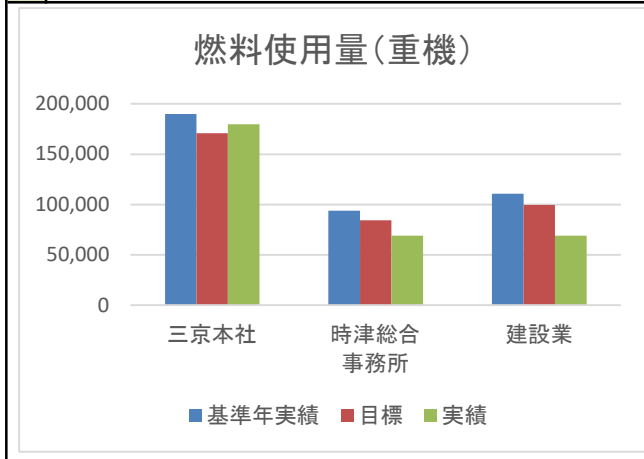


8.環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況及びその評価結果 2/3

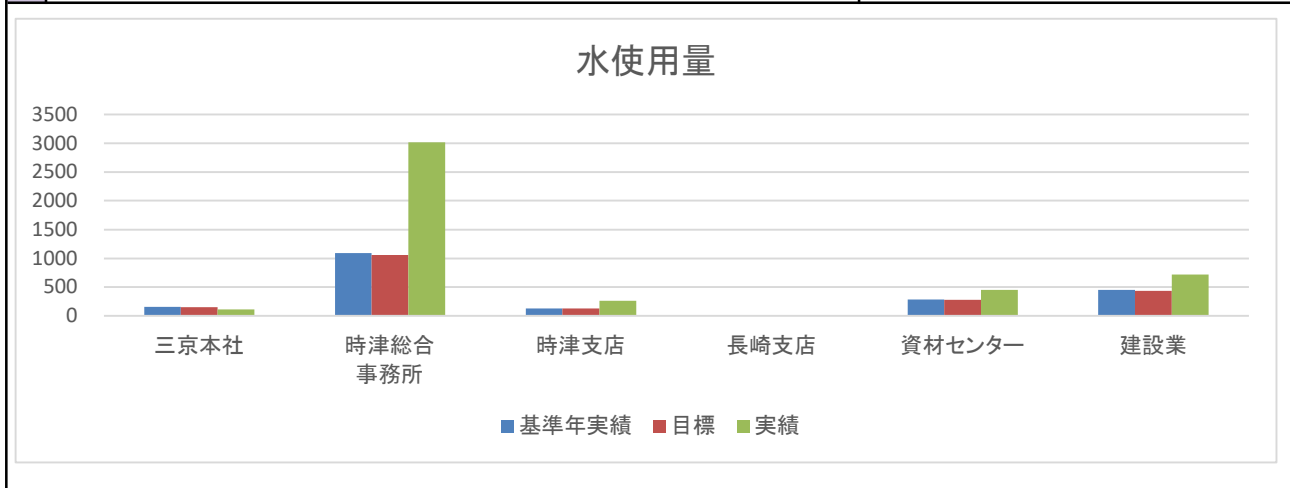
・自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する項目：◇産廃業、□建設業

評価の基準	達成率%		評価	
	111~		☆	適合
	101~110		◎	
	96~100		○	
	91~95		△	不適合
81~90		▲		
~80		×		

取組項目	単位	基準	2023年度(R5年度)		達成率 A/B %	評価	評価コメント・次年度の取組み
		2020年度 (R2年度)	目標(A)	実績(B)			
◇ □ 機械の使用燃料の削減	三京本社	ℓ	189,998	170,738	179,935	94.9	全体として目標値を達成できた。基準年と比較しても約20%削減する事ができた。エコドライブ同様に今後も意識を高め削減に務めて行く。古い重機の入れ替えなど設備投資も検討する。
	時津総合事務所		93,966	84,441	69,160	122.1	
	時津支店・資材センター		6,786	6,098	6,571	92.8	
	長崎支店		4,692	4,216	1,802	234.0	
	建設業		110,842	99,606	69,318	143.7	
	合計ℓ		406,284	365,100	326,786	111.7	
	2020年度比		100.0%	89.9%	80.4%	-	
2020年度を基準値として、3年間で10%削減を目指す							



取組項目	単位	基準	2023年度(R5年度)		達成率 A/B %	評価	評価コメント・次年度の取組み
		2020年度 (R2年度)	目標(A)	実績(B)			
節水活動の推進	三京本社	m³	154	149	114	131.1	目標値を達成できなかった。基準年からも約115%増加した。洗車清掃の他火災予防や熱中症予防など散水しながらの作業が増えた事が考えられる。安全に対する意識を持ちながらも効率のいい散水方法を模索して節水意識を高めて行く。
	時津総合事務所		1093	1061	3019	35.1	
	時津支店		132	128	266	48.2	
	長崎支店		0	0	0	0	
	資材センター		289	280	454	62	
	建設業		453	440	720	61.0	
	合計m³		2121	2058	4573	45.0	
	2020年度比		100.0%	97.0%	215.6%	-	
2020年度を基準値として、毎年1%削減を目指す							



8.環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況及びその評価結果

3/3

・自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する項目：◇産廃業、□建設業

評価の基準	達成率%	評価	
	111～	☆	適合
	101～110	◎	
	96～100	○	
	91～95	△	
	81～90	▲	不適合
～80	×		

取組項目	単位	基準	2023年度(R5年度)		達成率 A/B %	評価	評価コメント・次年度の取組み
		2020年度 (R2年度)	目標(A)	実績(B)			
廃棄物の削減	三京本社	t	1.61	1.56	1.48	105.6	◎ 目標値を達成できて、基準年からも約20%削減することが出来た。今後もこの調子で取り組んで行く。
	時津総合事務所		1.26	1.22	1.21	101.0	
	時津支店		0.37	0.36	0.35	101.4	
	長崎支店		0.60	0.58	0.06	970.3	
	建設業		0.00	0.00	0.00	0.0	
	合計t		3.84	3.73	3.10	120.0	
	2020年度比		100.0%	97.0%	80.8%	-	
2020年度を基準に、現状維持を目指す。							
◇□リサイクル活動の推進	%		89.1	91.8	87.1	94.8	△ 目標値をわずかに達成できなかった。受入れ品目次第で上下していると思われる。次年度は90%台を目指して品目によらない
	2017年度比		100.0%	103.0%	97.7%	-	
石膏ボード、廃プラ等のリサイクルの向上を行い、上記の通りの目標を設定する							
◇□二酸化炭素排出量CO ₂ の削減	産廃業	t-CO ₂	1,949.1	1,752	1,726	101.5	◎ 目標値を達成できて、基準年からも14%削減することが出来た。エコドライブ、重機使用燃料の削減の効果が大きい。次年度はこれに電力も加えて削減できるよう務める。
	建設業		337.4	303.2	239	126.8	
	合計t-CO ₂		2287	2,055	1,965.4	104.5	
	2020年度比		100%	90%	86%		
2020年度を基準に、上記の通り目標を設定する							
化学物質の適性管理	塗料等化学物質の適性管理						毎月の購入量の記録をつけて管理した。安全データシートも取り寄せた。次年度も継続して行く。

9.環境コミュニケーションの記録

・内部コミュニケーション

実施日	件名
2024年4月26日 2024年12月6日	2021年度エコアクション21取組結果報告会
内容/記録 ・環境会議としてエコアクション取組結果報告会を年2回実施。(半期、全期) ・議事録を整理番号(書類審査15-1、15-2)に作成。	
実施日	件名
-	その他実施事項
内容/記録 ・環境活動レポートを各事業所(三京本社、時津総合事務所、時津支店、長崎支店)へ掲示 ・弊社安全衛生委員会内でヒヤリハットの報告、周知(毎月第一金曜日実施)	

・外部コミュニケーション

実施日	件名
毎週土曜日	事業所周辺の清掃活動
内容/記録 ・毎週土曜日、工場周辺の清掃活動の実施、その他アダプトプログラムへ参加	
実施日	件名
-	その他実施事項
内容/記録 ・廃棄物の受入証明書の発行(取引先からの要望、随時対応中) ・処理場視察(取引先からの要望、随時対応中) ・処理場視察(行政による立ち入り検査、毎月実施中) ・処分場視察(最終処分場(弊社からの運搬先)へ視察、年一回実施)	

～ 工場周辺の清掃活動の様子 ～



10. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

当社は、環境活動の取り組みの一環として、定期的に環境関連法規の遵守状況を確認しており環境関連法規への違反はありません。また関係機関からの指摘事項、その他訴訟等も過去3年間ありません。

関連する主な法律	事項	遵守
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物管理票の必要事項の記載、交付、保存	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物処理の都道府県知事の認可	○
建設業法	主任技術者及び監理技術者の設置等/建設業の認可	○
貨物自動車運送事業法	一般貨物自動車運送事業の認可/運行管理者の選	○
道路運送車両法	定期点検整備	○
騒音防止法、振動規制法	騒音、振動の防止	○
フロン排出抑制法	フロンの漏洩防止等	○
大気汚染防止法	解体時の石綿飛散防止、一般粉じんの発生防止等	○

他

2025年4月12日

株式会社 西菱環境開発
環境管理責任者 浜辺 賢司

11. 代表者による全体の取組状況の評価と見直し・指示

(評価・見直し)

電力・燃料費の削減について、3年間で10%削減を目標に取り組んできて3年目である今回は、電力は目標達成できなかったが、車両・重機の燃料削減目標は達成できた。燃料削減に起因してCO₂の削減目標も達成できたと思われる。社員数や車両重機の台数、仕事量の増減など、会社の成長度合の予測が難しく目標設定も困難だが、今後も3年間での削減目標を立てて取り組んでいく。電力・水道使用量についてはこれまでの取り組みや各事業所の社員数、作業量などあらゆる事を加味して目標値を設定する。

次年度も原単位での比較を用いてエコアクションに取り組む。経営システムについても引き続きこれまで通り取り組む。

2025年4月30日

株式会社 西菱環境開発
代表取締役 西村 邦俊

情報公開

当社の廃棄物に関する情報は、産廃ネット情報開示システム<http://www.sanpainet.or.jp>で公開しています。環境活動レポートは、当社事務所にて公開しています。